

2026年8月14日

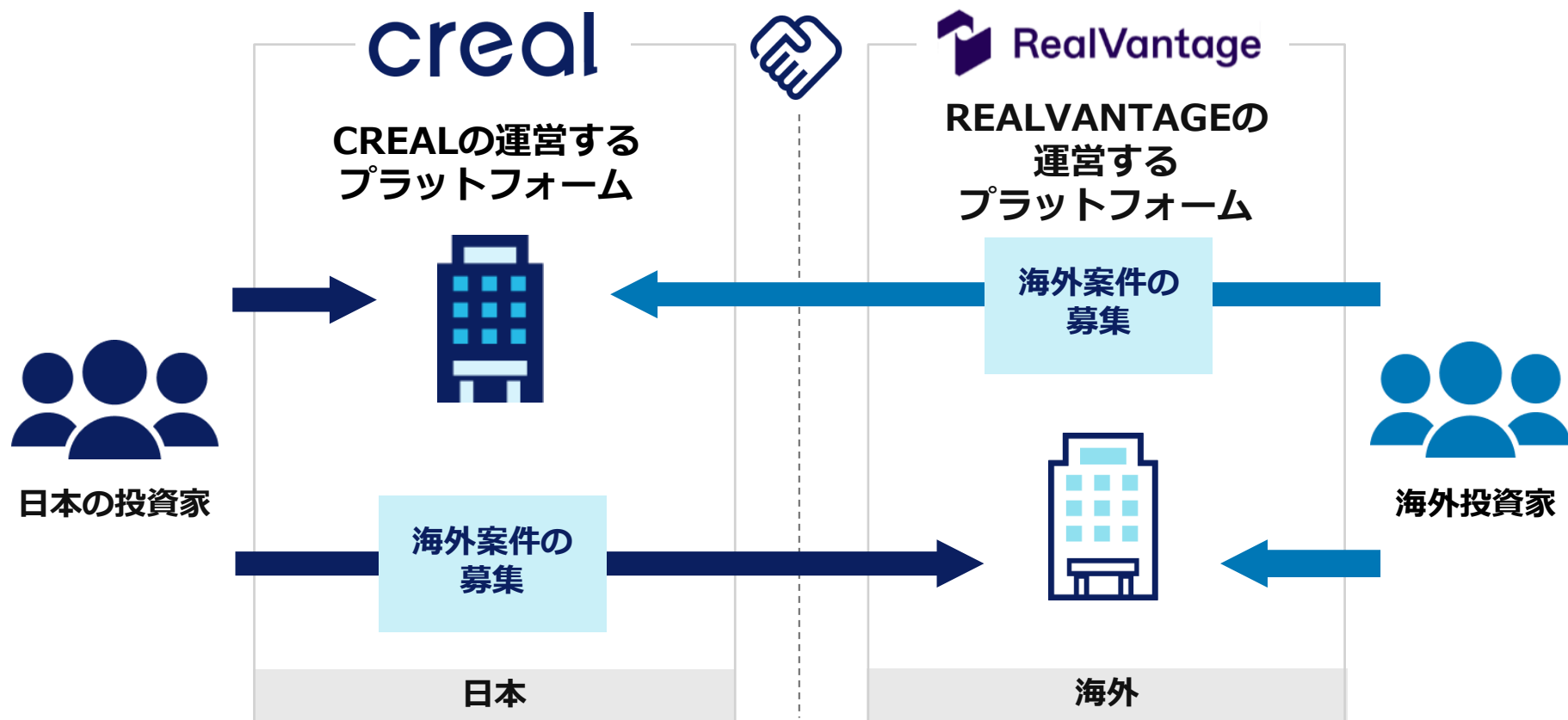
シンガポールの不動産共同投資プラットフォーム
「RealVantage」と
戦略的業務提携に関する基本合意書締結のお知らせ
(補足説明資料)

creal

クリアル株式会社

業務提携の内容について

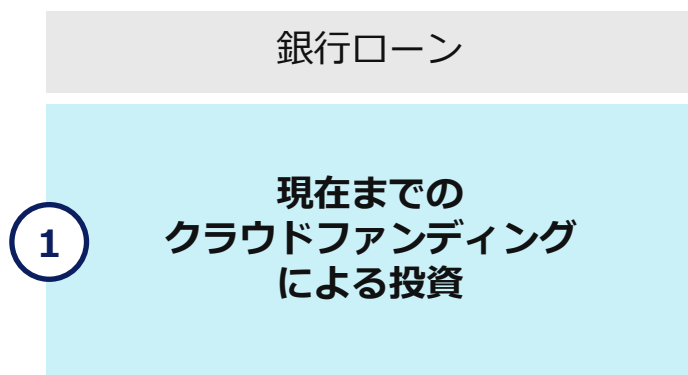
当社は、本日付で、シンガポールの不動産共同投資プラットフォームであるRealVantageとの業務提携の基本合意を発表。①日本の案件に対する海外投資家の参加を通じたGMVの増加、また、②海外案件の当社プラットフォーム掲載を通じ、投資家に対し幅広い投資案件の紹介とグローバルでの資産の分散機会を提供



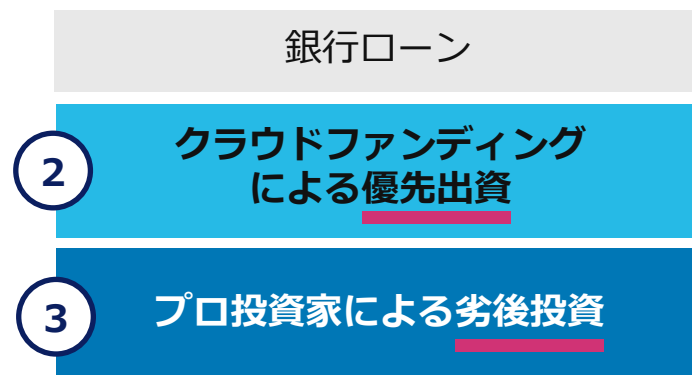
不動産クラウドファンディングにおける新たな調達スキームの構築

本提携を通じ、国内案件における投資家への商品ラインナップが増加。当社商品による幅広い投資家への訴求が可能に

3号4号スキーム



今後追加されていくスキーム



投資対象

リスク・リターン

商品化

① エクイティ全体

リスク・リターンの
バランス

3号4号における
主力商品

新規追加

② エクイティのうち優先部分

安全重視

今後案件数を増加予定

プロ向けから開始

③ エクイティのうち劣後部分

リターン追求

当初はプロ投資家のみ。
ニーズを見ながら、国内の特定投資家にオンラインでの販売も計画

当社業績へのインパクトについて

本提携を通じた当社業績へのインパクトは今後の組成案件の数によるものの、各KPIに対して下記のような影響が出てくるものと想定

KPI	インパクト
GMV	✓ 劣後出資を入れる場合には、従来100%調達していたエクイティのうち約50%が劣後出資となるため、同額のクラウドファンディング調達を前提とすると、 より多額・より多くのファンド組成が可能に
Take Rate	✓ 劣後出資分（海外あるいはプロ投資家分）のフィーは一部減少する可能性があるものの、クラウドファンディング投資家部分のフィーは変わらないため、 GMV増加に伴いフィー総額は増加するものと想定
会員数	✓ リスク・リターンの異なる商品の多様化、また海外案件の追加を通じて、 より多くの投資家に訴求することが可能

本資料の取り扱いについて

- 本資料には、将来の見通しに関する記述が含まれています。これらの将来の見通しに関する記述は、本資料の日付時点の情報に基づいて作成されています。これらの記述は、将来の結果や業績を保証するものではありません。このような将来予想に関する記述には、既知および未知のリスクや不確実性が含まれており、その結果、将来の実際の業績や財務状況は、将来予想に関する記述によって明示的または黙示的に示された将来の業績や結果の予測とは大きく異なる可能性があります
- これらの記述に記載された結果と大きく異なる可能性のある要因には、国内および国際的な経済状況の変化や、当社が事業を展開する業界の動向などが含まれますが、これらに限定されるものではありません
- また、当社以外の事項・組織に関する情報は、一般に公開されている情報に基づいて、当社はそのような一般に公開されている情報の正確性や適切性を検証しておらず、保証していません
- なお、本資料は情報提供のみを目的としたものであり、当社が発行する有価証券への投資の勧誘・募集を目的としたものではありません